凡　事　徹　底
当たり前のことを当たり前に

蕨市立第二中学校
学校だより
令和２年度
第3号（6月号）

これからの学校生活を充実したものに！

校長　小山　晃弘

□今日からスタート　学校が再開されました

あらためまして、新入生の皆さん保護者の皆様、入学おめでとうございます。２・３年生の皆さん、進級おめでとうございます。

３月２日から始まった臨時休業も５月いっぱいで終わり、今日から学校が再開されました。今月１２日（金）までは、午前午後に分かれての分散登校になり、通常登校は１５日（月）からとなります。５月２１日に近畿３府県の緊急事態宣言が解除され、埼玉、千葉、東京、神奈川の首都圏４都県と北海道は継続になりましたが、２５日には緊急事態宣言解除の報道があり、今日こうして学校を再開することができました。

但し、専門家の話では第２波、第３波の危険性について触れています。そうした事態にならぬよう「収束」ではなく「終息」に向けて今しばらくは、できる限りの対策を続けていかなければなりません。

□今後の学校生活について

学校再開後しばらくの間は、午前と午後に分かれて、それぞれ３時間の分散登校を行います。この分散登校期間は給食の提供や部活動は行いません。清掃に関しては、ドアノブや手すりなどの消毒作業がありますので、教職員で行っていきます。

６月１５日（月）以降は通常登校を予定しており、給食・清掃など平常の生活リズムに戻していきます。（部活動は週３日程度の活動から始めます）但し、先日お知らせしたとおり、夏季休業期間や冬季休業期間の短縮、また、月曜６時間授業の実施など、大きく変更した点もあります。さらに、学校行事の精選も検討していかなければなりません。授業時間の確保については、蕨市教育委員会とも連携し、確実に進めて参りたいと考えます。

□臨時休業中、新たな取組も行われました

「児童生徒１人１台コンピュータ」の実現に向けて、蕨市においても学校ICT環境の整備が進められています。現在はパソコンルームのコンピュータを使って学習をしていますが、校内通信ネットワークが整備されれば、教室で端末を操作できるようになり、授業における日常的なツールとして活用できます。様々な調べ学習や、動画の視聴、文章作成ソフトを活用した資料作成や、プレゼンソフトを利用しての発表など、学習の内容も幅が広がってきます。勿論、黒板とチョークで教える授業もとても大切なものであると考えますが、この数年の間には、生徒一人一人がタブレットなどの端末を、日常的に活用して学習する時代へと授業も変わって行きます。今回の臨時休校期間中、オンライン授業を行っていた市がありましたが、蕨市においてもいくつかの学校が、授業の動画配信を行いました。第二中学校でも、各教科、学年ごとに配信しています。また、けやき学級さんや実技教科の動画も掲載されています。6･7分から10分程度の短時間にまとめたものですが、初めての取組の中、先生方も工夫して配信してくれました。ぜひ、視聴していただければと思います。

今までに経験したことのない事態。だからこそ、これからの学校生活が充実したものになるよう協力して取り組んでまいります。

《学校教育目標》
自ら学び、深く考える生徒　（知）
心豊かで、思いやりのある生徒　（徳）
たくましく、健やかな生徒　（体）

蕨市立第二中学校
電話：048-443-2670 FAX：048-443-2671
URL：http://www.warabi.ne.jp/~warabi-2/
e-mail：warabi-2@warabi.ne.jp